



新しい空間 新しい仲間



市内で20校目の小学校となる三河安城小学校の開校式が行われ、桜町、安城西部、二本木の各小学校に通っていた児童430人が新しい校舎に足を運びました。初めて見る、廊下を広くとった「オープンスペース」やバリアフリー対応の「エレベーター」、展示ギャラリーの明るくおしゃれな天井などに児童たちはびっくり。まったく新しい空間と新しい仲間に出会い、期待に胸を膨らませていました。



備えあれば憂いなし

横山町で町内防災訓練が開催され、子どもから大人まで約90人が参加しました。緊急時の食を確保するための、ハイゼックス袋による炊き出し訓練や、三角巾の使い方講習、地震についての講演会などを行いました。備えあれば憂いなし、いざという時の対応は万全です。



鶯の鳴き声を楽しむ会

鶯に高音、中音、下音の3種類の鳴き方（三つ音）を教え、その鳴き声を聞き比べるという風流な遊び「鳴き合わせ会」が文山苑で行われました。参加者は例年以上にすばらしい鳴き声を披露してくれた鶯に感激しながら、その響きを注意深く聞き分けていました。



市制施行50周年記念事業の一つとして、桜まつりウオーキングが開催され、あいにくの雨にもかかわらず630人が参加しました。コースは8kmと12kmの2コース。開会式には安城市を訪問中の姉妹都市ハンチントンビーチ市親善団の姿も。参加者は例年になく急ぎ足で開花した桜を惜しみつつ、ゆっくりと安城の街並みを歩いていきました。



「急がないでね」桜さんま

わがまち フォト グラフ



世代を越えてタスキリレー

17回目を迎えた明治用水緑道市民駅伝が総合運動公園陸上競技場を発着点に開催されました。参加者は過去最高の119チーム722人。メンバーの合計年齢により7つの部門に分かれて健脚を競いました。仲間同士や家族などチーム編成はさまざま。それぞれがチームワークの大切さを確かめるようにタスキを渡していきました。



スポーツセンター1周年

スポーツセンターでは、オープン1周年を記念してプールやトレーニングルームを使った体験型シヨートプログラム講習会が開催されました。トレーニングルームで行われたエアロビ教室は、ステップやダンベルなどの道具をふんだんに取り入れ、いずれも趣向を凝らしたものがかり、「体を動かすことがもともと好き。老後のためにがんばっています」これから薄着になる季節。早くシエイブアップしなくっちゃ。動機はさまざまですが皆さんの汗を流していました。

